

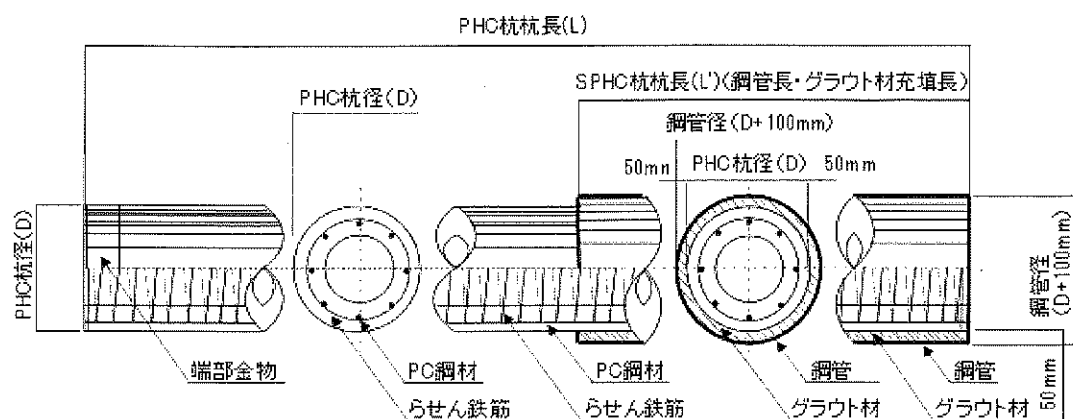


図 2.1 構造図

表 2.2 PHC 杭の適用条件

項目	適用範囲
外径(D)	300mm～1,200mm
杭種(プレストレス量)	A種、B種、C種(4、8、10N/mm ²)
壁厚比(t/D)	0.125～0.200
コンクリートの設計基準強度(F)	85 N/mm ² 、105 N/mm ² 、123 N/mm ²
コンクリートの許容応力度	平成13年国土交通省告示第1113号第8による
継手部	PHC部以上の曲げ耐力を有するもの

表 2.3 鋼管の適用条件

項目	適用範囲
外径(Ds)	400mm～1,300mm
材種	「JIS A 5525 鋼管ぐい」のSKK400, SKK490 及び 「JIS G 3444 一般構造用炭素鋼鋼管」のSTK400, STK490

表 2.4 グラウトの適用条件(標準値)

項目	適用条件・範囲
使用材料	・普通ポルトランドセメント ・水道水 ・混和剤(マスターフロー150)
配合	・水セメント比: 55%～60% ・混和材添加量: セメント重量の0.5%～1.0%